

玉田工業株式会社 SF二重殻タンクの普及・実証事業

TAMADA

JICA

取材協力、資料提供：
玉田工業株式会社
JICAベトナム事務所



近年、経済のグローバル化に伴い、中小企業においても途上国への進出が活発化しています。JICAでは政府開発援助(ODA)を通じ、中小企業の持つ優れた技術を用いて途上国の課題を解決することで、中小企業の海外展開に貢献しています。

今回はJICAの中小企業海外展開支援事業の一つ「普及・実証事業」を実施中の玉田工業株式会社の「危険物漏洩対策に係る技術の移転を伴うSF二重殻タンクの普及・実証事業」について、玉田工業株式会社ならびにJICAベトナム事務所の皆様のご協力によりご紹介いたします。

2年目からはVACへ



代表取締役社長 迫川 敏明

進出一年目は右も左もわからないものです。状況もわかり始めた2年目、本社から管理コスト削減指示があった時は是非、弊社サービスをご検討ください。

管理コスト削減に強～い味方!2年目からの税務・会計は

VAC サイゴン税理士事務所

おかげ様で8周年
(2006年6月25日設立)

弊社ウェブサイトもご覧ください
www.vac-viet.com (ベトナム)
www.vac-gr.com (ミャンマー)

VACサイゴン税理士事務所 (ベトナム)

Resco Bldg., 8F, 94-96, Nguyen Du St., Dist.1, HCMC ☎(84 8) 3822 0337 / 3823 0302
FAX:(84 8) 3822 1161 Eメール:info@vac-viet.com 担当:山口、谷津、迫川

VACヤンゴン会計事務所 (ミャンマー)

205, 2F, La Pyayt Wun Plaza, No(37), Alanpya Pagoda Road, Dagon Township, Yangon, Myanmar
☎(951) 385882 FAX:(951) 385883 Eメール:info@vac-gr.com 担当:塚本、中根

株式会社VACコンサルティング (日本)

〒110-0016 東京都台東区台東1-36-6 山口ビル2F ☎(03) 3835 1607
FAX:(03) 5807 3463 Eメール:ryamamoto@vac-gr.com 担当:山本

■背景と目的

ベトナムでの自動車普及に伴い、ガソリンスタンドの増加が予想されます。現在、ベトナムで普及しているガソリンスタンドの地下タンクは、一重殻タンクのため、漏洩や破損による火災発生の危険や土壌汚染、水質汚濁等のリスクが懸念されています。

本事業は、日本やアメリカをはじめとする先進国で一般化されている漏洩防止能力の高い二重殻タンクのベトナムでの普及を促進し、ガソリンスタンドの環境・防災リスクを改善することを目的としています。

なお、同事業は玉田工業株式会社(本社:石川県)が受託し、2012年に中小企業海外展開支援事業の一環である「案件化調査事業」を経て、翌2013年7月に「普及・実証事業」として採択されました。



■事業概要

協力期間:1年8ヶ月(2013年7月~2015年2月)

関係機関:<日本側>玉田工業株式会社

<ベトナム側>石油公団Vietnam National Petroleum Group(Petrolimex)

協力対象地域:実証サイトは北部フンイエン省。見学会・勉強会はハノイ市、ホーチミン市

主要活動内容

1.タンク埋設見学会(8月ハノイ市、10月ホーチミン市)や勉強会を通じ、ベトナム商工省、公安省、資源観光省などの関係者にSF二重殻タンクおよび危険物に関する法整備の必要性の理解を促進する。

2.既存の一重殻タンクの漏洩検査や二重殻タンクとの比較試験を通じ、SF二重殻タンクの安全性を立証し、石油会社や関連省庁への説明会を実施する。

3.Petrolimex社の子会社への技術指導や、日本での研修を通じて二重殻タンクの製造や維持管理に関する技術移転を図る。

■店舗実証デモプロジェクトに係わる地下タンク埋設見学会

8月28日、ノイバイ空港近くのカソリンスタンドにて、玉田工業とPetrolimex社の子会社であるPcc-1社の協力のもと、SF二重殻タンク(玉田工業技術支援によるPCC1社製造)の埋設見学会が行われました。

見学会にはJICAベトナム事務所の増田親弘次長、玉田工業の玉田善久常務取締役、Petrolimex社のVuong Thai Dung副社長、公安省消防局のDoan Huu Thang副局長、商工省技術安全環境局爆発物部のTran Duc Tho副部長などが参加しました。



1.SF二重殻タンク埋設実演・埋設時検査

トラックに積まれた状態から地下へタンクを設置する作業を実演されました。

ベトナムでのフォークリフトなら
GOLDBELL EQUIPMENT VIETNAMへ!
フォークリフト手配のベストパートナー

フォークリフト(エンジン・バッテリー)/リーチトラック/手動・電動パレットなど



BRAND PARTNER:



迅速なレスポンス!
豊富なスペアパーツ・ストック!
高度な修理技能を持つエンジニア!
安全運転・メンテナンスの熟練トレーナー!
外資企業スタンダードでの対応をモットーに!

sales@goldbell.com.vn
下野(SHIMONO/ベトナム全土): 0949-431-299 [日/英/越]
DANNY (北部): 0973-809-519 [英/華]
BOBBIE (南部): 0977-145-332 [越/英/華]

WWW.GOLDBELL.COM.VN

Head Office:
Binh Hoa Quarter, Tan Phuoc
Khanh Town, Tan Uyen District,
Binh Duong Province

Ho Chi Minh Office:
7th Floor, South Building - 60 Trung
Son Str., W.2, Tan Binh Dist., HCMC
Tel: +84 8 3547 1817
Fax: +84 8 3547 1815

Hanoi Office:
Unit 608, 6th Floor - Lilama10 Building,
Le Van Luong Str., Tu Liem Dist., Hanoi
Tel: +84 4 3543 0930
Fax: +84 4 3543 0928

 **GOLDBELL**
EQUIPMENT VN
Industrial Vehicles.
20,000 Served. And Counting.

埋設終了まで検知層に圧力計を設置して圧力管理を行うことで、工事中の方が一の事故も瞬時に発見することができます。

2.SF二重殻タンク定期検査

検知層に圧力をかけることで内殻および外殻に破損や漏洩がないかを確認することができます。

日本では3年に一度の地下タンク検査が法律で義務化されています。



3.SF二重殻タンク漏洩検証実験

内殻鋼板が腐食等により穴が空いた場合、内殻と外殻の間に設けられた空間に油漏れが発生し底部へ伝わります。それを漏洩検知センサーが検知しブザーで警報を鳴らします。

■SF二重殻タンクとは

鉄(steel)と繊維強化プラスチック(FRP)の二重殻タンク。日本では、1993年7月の消防法改正によりSF二重殻タンクの埋設が義務付けられました。タンクから危険物の漏洩を検知するための装置として、タンク外面に強化プラスチック(FRP)を用いて検知層を形成し、かつタンクを錆および電気腐食から保護する地下タンクとして、安全性に優れた地下タンクです。

埋設作業時には、圧力計を設置して圧力管理を行うことで工事中の事故を防ぐこともできます。



■感想

2013年、ベトナム南部のビンフック省において井戸水から油の臭いがする苦情が公安に寄せられ、消防局が調査した結果、ガソリンスタンドに埋設されていたタンクから油が漏れていたことが発覚しました。

油を注入した際に通気管が開いていなかった為にタンクが破損し油が漏れ出したことが原因で、発見が遅かったことにより周辺の土壌は既に汚染が進んでいました。

今後、ベトナムでは経済成長とともに自動車の普及が加速するものと予想されています。また、既にいくつかの外資系大手石油会社によるガソリンスタンドの新規出店も計画されています。

ベトナム政府は、気候変動・生物多様性保全・大気汚染・水質汚濁といった環境分野に注力しているものの、土壌汚染・防災に対する意識は高くないのが現状ですが、一旦、危険物が原因となって火災や土壌汚染の事故が発生した場合には、甚大な被害と賠償、社会問題に発展する可能性があります。土壌汚染・防災への対応を早急に整備することが、今後のベトナムの発展に不可欠であると感じました。

また、日本の中小企業が有する優れた技術・製品を途上国の開発に活用し、開発課題の解決に貢献するだけでなく、優良な中小企業の海外展開を支援することで、日本経済の活性化、地域活性化につながるのだと改めて感じました。

本事業では、9月中旬に、ベトナムの行政官を日本に招致し、日越の法制度体系の違い及び、SF二重殻タンクの有効性についての説明、玉田工業の工場およびガソリンスタンドの視察を予定しています。

また、玉田工業は、今年6月にハイフォン市ディンブー工業団地にてタンク生産工場の建設を着工し、2015年9月の正式操業を予定しています。

TAMADA



取材協力：玉田工業株式会社
資料提供：JICAベトナム事務所

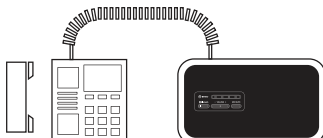


ついにベトナム上陸！
日本で大好評の会議用マイクスピーカー

「いつもの電話で会議する」という発想。 その会議システムを導入するその前に

電話につながりタイプの新しい会議ツール「R-Talk」が1台あれば、日本とのミーティング、離れた工場との急な打合せもその場ですぐに始められるから、海外拠点の頼もしい味方です。

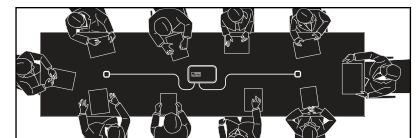
1 いつもの電話やスマホで
いますぐカンタン遠隔会議



2 特別な回線や難しい設定いらず
どこでもその場が会議室に



3 大勢の声も聞き取りやすく快適で
長時間でもストレス知らず



「どうやって使うの？」まずはお試しを！
▶ E-mail: n_umeda@magx.co.jp

R-Talk MAI INTERNATIONAL ASSOCIATES JSC.
お問合せ先 担当：梅田・Phuc TEL: +84-8-3822-6055 (HCMC)

【製造元】 日本製 / Made in Japan
NTTアドバンステクノロジー株式会社